

平成27年度行政評価シート【個表】

平成 27 年 6 月 23 日

評価対象事業		評価者	市民健康課長	曾根 健治
健福-34 産科診療所支援事業		<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務	主管課	市民健康課
総合計画上の位置付け		分野	健康福祉	施策の方針
				市民の健康と安心づくりの推進

1 事業の目的		2 平成26年度に実施した事業の概要		
対象	市民等	産科医師等に分娩手当を支給している医療機関に対し補助金を交付した。出産環境を改善するために、鎌倉市医師会立産科診療所の運営事業を支援した。財政支援をすることから、鎌倉市医師会立産科診療所の運営内容について透明性を確保するため、鎌倉市医師会が運営する市民、学識経験者を交えた運営協議会の開催について協力・支援した。		
意図	市民一人ひとりの保健衛生知識の啓発を図るとともに、補助団体等の活動促進のため。			
効果	市民の健康衛生水準の向上			

3 事業費等基礎データ					
データ区分	27年度当初予算		26年度決算		備考
	人口等のデータ	データ区分	人口等のデータ	データ区分	
人口	177,243人	人口	177,464人		・各年3月31日 (住民基本台帳)
世帯数	80,676世帯	世帯数	80,368世帯		
事業の対象者数		事業の対象者数			
運営資源状況	当初予算(千円)	94,250	決算値(千円)	104,264	
	国県支出金	700	国県支出金	730	
	地方債	0	地方債	0	
	その他	0	その他	0	
	一般財源	93,550	一般財源	103,534	
事業経費運営	人員配置数	0.2	人員配置数	0.2	
	人件費(千円)	1,563	人件費(千円)	1,515	
	総事業費(千円)	95,813	総事業費(千円)	105,779	
	市民1人当りの経費(円)	541	市民1人当りの経費(円)	596	
	対象者1人当りの経費(円)		対象者1人当りの経費(円)		

4 評価結果 ※「効率性」「妥当性」「有効性」「公平性」「協働」については、プルダウンで選択。

平成26年度事業実施にあたっての課題	平成25年9月以降市内に新しく産院が開院され、分娩取扱件数が大幅に減少したことに伴い、設立当初に見込んだ収入に達しないため、補助金額が増加している。	
課題解決のために行った平成26年度の取組	経営改善及び利用者の増加をめざし、助産師による母乳外来の充実(ティアラ以外で出産した場合も対応)や産後ケア(空ベッドの活用等)、各種教室の開催、予防接種の実施(インフルエンザや風しん等)、婦人科検診等を実施した。	<input type="checkbox"/> 解決 <input type="checkbox"/> 一部解決 <input checked="" type="checkbox"/> 未解決
未解決の課題 新たな課題	経費の削減や新たな事業の実施等、さまざまな経営努力を行っているが、分娩取扱件数の減少に伴う補助金額の増加は未解決となっている。平成28年度に新たな産院の開設が予定されているため、分娩取扱件数がさらに減少する恐れがある。	

効率性	事業費に削減余地はないか	2. ない	
	関連・類似事業との統合はできないか	3. 統合できない	
妥当性	事業の実施に対する市民ニーズはあるか	1. 減少している	
	事業の廃止・休止による市民生活への影響は大きい	3. 廃止・休止による影響は大きくある	
有効性	事業の成果は得られているか	2. 成果は概ね出ているが、更なる努力は必要である	
	事業の上位施策に向けた貢献度は大きい	3. 事業の方向性や手法は概ね適切であり、一定程度貢献している	
公平性	受益者負担は公正・公平か	○. 負担導入済	○-2. 適正な受益者負担を導入している
協働	市民等と協働して事業を展開しているか	○. 協働実施済	○-2. 既に市民等と協働して適格に事業を実施している
		協働実施済の場合のパートナー 公益社団法人 鎌倉市医師会	

事業内容の方向性	<input type="checkbox"/> a: 事業内容を見直す → <input checked="" type="checkbox"/> b: 事業内容は現状通りとする <input type="checkbox"/> c: 事業を休止又は廃止する <input type="checkbox"/> d: 他事業と統合し、本事業は廃止する →	見直し の種類	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> その他	見直し の内容	事業へ統合
	<input type="checkbox"/> A: 予算規模を拡大する <input checked="" type="checkbox"/> B: 予算規模は現状維持とする <input type="checkbox"/> C: 予算規模を縮小する	事業内容・予算規模の方向性設定の理由	分娩取扱件数の減少に歯止めがかけられるよう、今後も鎌倉市医師会と協議を続ける。		
総評	鎌倉地域で唯一の分娩施設であり、市内で安心して子どもを産み育てる環境整備としての大きな役割を果たしている。経営改善のため、妊産婦健診、乳幼児健診、産後ケアや各種教室等、事業を拡大しているが、大幅な経費削減には至っていない。将来的な展望や今後の役割について検討を行う必要がある。平成28年度に新たな産院が開設するため、その影響などを注視し、今後のあり方について検討していく。				

○ 他市比較・ベンチマーク(県内外自治体や民間団体との比較値)

比較事項									
団体名	鎌倉市	藤沢市	茅ヶ崎市	平塚市	小田原市	横須賀市	葉山町	逗子市	三浦市
他市実績									
比較事項									
団体名	鎌倉市	藤沢市	茅ヶ崎市	平塚市	小田原市	横須賀市	葉山町	逗子市	三浦市
他市実績									
比較事項									
団体名	鎌倉市								
他市実績									
当該事業実施に伴う他市比較に関する考え方									

◎ 事業実施に係る指標

指標の内容	取扱分娩件数						単位	件	指標の傾向	⇒	備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31				
取扱分娩件数が市民ニーズ及び補助額の増減に直結するため。	目標値	265件	220件	200件	180件	160件	160件				
	実績値	219件									
	達成率	82.6%									
指標の内容							単位		指標の傾向		備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31				
	目標値										
	実績値										
	達成率										
指標の内容							単位		指標の傾向		備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31				
	目標値										
	実績値										
	達成率										
指標の内容							単位		指標の傾向		備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31				
	目標値										
	実績値										
	達成率										
指標の内容							単位		指標の傾向		備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31				
	目標値										
	実績値										
	達成率										
当該事業実施に伴う指標の推移に関する考え方											

● 事業に関する特記事項

<input type="checkbox"/> 第3期基本計画前期実施計画重点事業	<input checked="" type="checkbox"/> 19節で予算措置している補助金が含まれる事業
--	--